

教職員各位

学 長

新型コロナウイルス感染再拡大の防止について

京都府では、6月21日から適用されていた「まん延防止等重点措置」が昨日をもって解除されたが、最近の感染状況をみると、20歳代以下の陽性者割合が46.8%にまで増加している。また、全国ではデルタ株等の変異株の影響や、東京をはじめとする関東地方では再び本日から緊急事態宣言が発せられる、など感染の再拡大が懸念されている。本学においても、学生・教職員に対しワクチン接種を行うなど感染拡大の防止に努めているが、予断を許さない状況にある。

これらのことを踏まえて、附属病院が第1種感染症指定医療機関であることに鑑み、医療人として、より厳しく感染再拡大の防止に向けた取り組みが不可欠であることを再度自覚して、引き続き下記の取り組みを徹底いただくよう改めて通知する。

記

1 会食等について

- 会食する者同士がワクチンを2回接種していること、及び感染が懸念されるような健康状態ではないことが確認された場合に、家族や普段一緒に居る人以外との会食は可とするが、京都府のガイドラインを踏まえ、4人以下での会食とするとともに、会食時間は2時間以内とすること。
- 会食は、業界団体等で作成されている業種別ガイドラインにそった取り組みがなされている飲食店の利用に努めること。
- 営業時間短縮を要請した時間以降の飲食店等への出入りは自粛すること
- 歓送迎会等の飲食を伴う行事は自粛すること
- 食事中も含めた、マスクを外しての会話は自粛すること
- クラスターが発生しているような施設（接待を伴う飲食店、カラオケ、ライブハウス、スポーツジム等）や三密のある場所の利用は自粛すること

2 外出及び国内での移動について

- 不要不急の外出は避けること
- 感染が拡大している都道府県への旅行等は自粛すること

3 職場への出勤等について

- 各所属長は、所属職員の在宅勤務（テレワーク）やサテライト勤務、時差出勤を積極的に推進すること
- テレワーク等が困難な場合、週休の分散化、休暇取得等職場での密を回避すること
- 職場における職員同士の距離を確保するとともに、換気を励行し、複数人が触る場所を定期的に消毒すること

4 保健管理センターへの報告

- 新型コロナウイルス感染が疑われる者と接触した場合は、速やかに保健管理センター（電話 075-251-5080）に報告すること

5 新しい生活様式への対応

- マスク着用、手洗い、身体的距離の確保、三密の回避を徹底すること

6 その他

- 新型コロナウイルス感染拡大の終息の目処が立たないところ、不安な日々を過ごしている教職員に対して、様々な悩みなどに相談に応じるので、気軽に保健管理センター（電話 075-251-5080）に相談ください。